土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　　査　　名　二級河川　堺川水系　内神川　河川改修事業に伴う詳細設計業務（その２）

事　業　・　工　事　名

調査目的及び調査対象　河川　橋梁・高架

ボーリング名	R1-Bor.No.12	調査位置	橋梁⑫			北緯	34° 14’ 51.9061″
発注機関	広島県西部建設事務所呉支所			調査期間	令和元年 7月 5日～ 令和元年 7月10日	東経	132° 33’ 54.8389″
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者	ボーリング責任者
孔口標高	TP 3.64m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 90° 東 180° 南 270° 西	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°
総削孔長	26.00m	使用機種	試錐機	YBM-05D	エンジン	ヤンマー　NFD7	ポンプ　MS-513

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	記事
1				礫混じり砂		茶褐	rd2		造成土。 砂は中～細砂主体。 φ2～50mm程度の亜角礫を混入する。
2									
3	-0.16	3.80							
4				シルト混じり砂		暗褐灰	rd2		砂は中～細砂主体。 部分的に粗砂優勢箇所あり。 所々，貝殻片を混入する。 GL-8.45m以深　細粒分増加。 GL-11.80m付近　火山灰薄層挟む。
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16	-13.06	16.70							
17	-13.81	17.45		礫混じり砂		暗褐灰	rd2		砂は中～粗砂主体。 φ2～50mm程度の亜角礫を混入する。
18	-14.81	18.45		砂質シルト		淡褐灰		rc3	細粒分～細砂主体。 粒度は比較的均一。
19	-15.36	19.00		礫混じり砂		淡褐灰			砂は中砂主体。φ2～30mm程度の亜角礫を混入する。
20	-16.36	20.00		砂礫		淡褐灰			φ2～30mm程度の亜角・亜円礫を主体。 砂は中～粗砂主体。
21	-17.36	21.00		砂質シルト		褐灰		rc3	シルトを主体とするが，下位ほど砂分優勢。 砂は中～細砂主体。
22	-18.36	22.00		砂礫		淡褐灰			φ2～40mm程度の亜角・亜円礫を主体。 砂は中～粗砂主体。
23	-19.36	23.00		シルト混じり砂		淡灰	rd3		砂は中砂主体。 全体にシルト分を含有。 GL-22.7～22.9m間，細粒分増加。
24				玉石混じり礫		淡褐灰			φ2～50mm程度の亜角礫を主体とする。 砂は中～粗砂主体。 最大L=100mm程度の玉石片が確認される
25									

孔内水位／測定月日：7/11 2.35

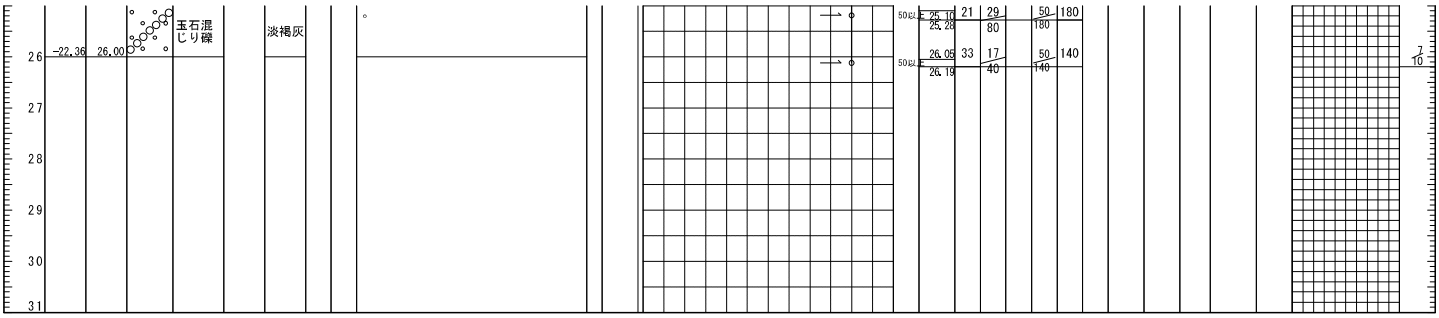
標準貫入試験　深度―N値図（0 10 20 30 40 50 60）

N値	深度 (m)	100mm毎の打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
9	1.15	3	3	3	9/300		
	1.45						
3	2.15	1/80	1/120	1	3/300		
	2.45						
6	3.15	2	2	2	6/300		
	3.45						
5	4.15	2	2/150	1/50	5/300		
	4.45						
5	5.15	2/150	2	1/50	5/300		
	5.45						
6	6.15	2	2	2	6/300		
	6.45						
8	8.15	3	2	3	8/300		
	8.45						
6	9.15	2	2	2	6/300		
	9.45						
7	10.15	2	2	3	7/300		
	10.45						
6	11.15	2	2	2	6/300		
	11.45						
7	12.15	2	2	3	7/300		
	12.45						
5	13.15	2/150	2	1/50	5/300		
	13.45						
8	14.15	2	3	3	8/300		
	14.45						
8	15.15	2	3	3	8/300		
	15.45						
7	16.15	2	3	2	7/300		
	16.45						
8	17.15	4	2	2	8/300		
	17.45						
7	18.15	2	2	3	7/300		
	18.45						
40	19.15	12	14	14	40/300		
	19.45						
6	20.15	2	2	2	6/300		
	20.45						
34	21.15	10	13	11	34/300		
	21.45						
29	22.15	7	8	14	29/300		
	22.45						
50以上	23.15	24	26		50/200	200	
	23.35						
50以上	24.15	20	30		50/200	200	
	24.35						

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験
1.15	P-12-1	⊖	比重 含水 粒度
1.45			
2.15	P-12-2	⊖	比重 含水 粒度
2.45			
3.15	P-12-3	⊖	比重 含水 粒度
3.45			
4.15	P-12-4	⊖	比重 含水 粒度
4.45			
5.15	P-12-5	⊖	比重 含水 粒度
5.45			
6.15	P-12-6	⊖	比重 含水 粒度
6.45			
8.15	P-12-7	⊖	比重 含水 粒度
8.45			
9.15	P-12-8	⊖	比重 含水 粒度
9.45			
10.15	P-12-9	⊖	比重 含水 粒度
10.45			
11.15	P-12-10	⊖	比重 含水 粒度
11.45			
12.15	P-12-11	⊖	比重 含水 粒度
12.45			
13.15	P-12-12	⊖	物理一式
13.45			
14.15	P-12-13	⊖	比重 含水 粒度
14.45			
15.15	P-12-14	⊖	比重 含水 粒度
15.45			
16.15	P-12-15	⊖	比重 含水 粒度
16.45			
17.15	P-12-16	⊖	比重 含水 粒度
17.45			
18.15	P-12-17	⊖	物理一式
18.45			
19.15	P-12-18	⊖	比重 含水 粒度
19.45			
20.15	P-12-19	⊖	物理一式
20.45			
22.15	P-12-20	⊖	比重 含水 粒度
22.45			
24.15	P-12-21	⊖	比重 含水 粒度
24.35			

原位置試験 深度 (m)	試験名及び結果
4.00	
4.45	現場透水 2.25E-04m/sec
6.70	LLT 332TKN/m2
7.30	

削孔月日：7/5　7/6　7/8　7/9


26
27
28
29
30
31
-22.36
26.00
玉石混
じり礫
淡褐灰
50以上
25.10
25.28
21
29
80
50
180
180
26.05
26.19
33
17
40
50
140
140
7
10